

FUJITSU Thin Client FUTRO

FUTRO MA576

BIOS セットアップメニュー一覧

インテル、IntelおよびIntel SpeedStepは、アメリカ合衆国およびその他の国における
Intel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.7)	本パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.7)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
- ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
詳細	ディスプレイ設定	ディスプレイ
	CPU設定	マルチコア SpeedStep(R) テクノロジー
	各種設定	電源ボタン LANによるウェイクアップ 音量設定 ハードウェア省電力機能 アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリ)
	イベントログ設定	イベントログの表示
	セキュリティ	ユーザー用パスワード設定 ハードディスクセキュリティ
	終了	ドライブn : ユーザーパスワード設定 変更を保存して終了する 変更を保存せずに終了する 変更を保存する 変更を保存して電源を切る

情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
EC版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット1	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット2	1MB=1024 ² バイト換算
MACアドレス	
UUID	
パネルID	

システムメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/1980～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
ドライブ構成	
ドライブ0 □使用しない ■使用する	
ドライブ1 □使用しない ■使用する	
言語 (Language) □English (US) ■日本語 (JP)	

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
互換性サポートモジュール ■使用しない □使用する	・「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能 ・「セキュアブート機能」が「使用する」に設定されている場合、本設定は「使用しない」に固定され変更できません。
ネットワークサーバーからの起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動のプロトコル □使用しない □IPv4 □IPv6 ■IPv4 and IPv6	「互換性サポートモジュール」が「使用しない」かつ 「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」時 のみ表示
ネットワーク起動の優先 プロトコル ■IPv4 □IPv6	「互換性サポートモジュール」が「使用しない」かつ 「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」時 のみ表示
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 ■オン □オフ	テンキー付キーボード搭載機種の場合
ディスプレイ設定	
ディスプレイ □液晶ディスプレイ □外部ディスプレイ ■自動	・OS起動後はOSの設定に従う ・「互換性サポートモジュール」が「使用する」時のみ表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
その他の内蔵デバイス設定	
シリアルATAコントローラー □使用しない ■使用する	
Audioコントローラー □使用しない ■使用する	
Bluetooth(R) □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵LANデバイス □使用しない ■使用する	
無線LANデバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
指紋センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
手のひら静脈センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
SDスロット □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
スマートカード □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
近接通信デバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
Intel(R) PTT □使用しない ■使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
CPU設定	
マルチコア □使用しない ■使用する	対応CPU搭載機種のみ表示
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載機種のみ表示
SpeedStep(R) テクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載機種のみ表示
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	対応CPU搭載機種のみ表示
Intel(R) VT-d ■使用しない □使用する	対応CPU搭載機種のみ表示 「Virtualization Technology」が「使用する」時のみ設定変更可能
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない ■使用する	「使用しない」時はFDDユニット(USB)からの起動不可
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	・「レガシー USBサポート」が「使用する」時のみ設定変更可能 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード □互換モード	
各種設定	
電源ボタン ■使用しない □電源オフ	ACPI対応OSでは無効
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注2
バッテリ運用時 □使用しない ■使用する	「LANによるウェイクアップ」が「使用する」時のみ設定変更可能
強制LANブート ■使用しない □使用する	
LANによるレジューム □AC接続時のみ ■常に有効	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力(AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	「ハードウェア省電力機能」が「使用する」時のみ設定変更可能
アイドル状態におけるCPU省電力(バッテリ) ■長時間稼動 □低電力 □標準	「ハードウェア省電力機能」が「使用する」時のみ設定変更可能
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログのマーク >Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「Wake up on LANを有効にする」をご覧ください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> 「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> LAN／タイマー等による自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定。 「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」時に設定可能
取外し可能なディスクからの起動 ■常に可能 □管理者のみ	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する（制限付き）	
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0	設定状況を表示
マスターパスワード設定 > Enter	<ul style="list-style-type: none"> ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時のみ設定可能 『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザーパスワード設定 > Enter	『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード入力 □使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
文字色 ■グレー 他	全16色から選択可
背景色 ■黒 他	全16色から選択可
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス Intel(R) PTT	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア > Enter	<ul style="list-style-type: none"> クリアは再起動後に実行 「現在のTPM状態」が「無効かつ使用不可」の場合には選択不可
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注1 ※注2
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	本設定を「使用する」に設定すると、「互換性サポートモジュール」設定が自動的に「使用しない」に固定され、選択できなくなります。
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	
3rd-Party UEFI CAの削除 > Enter	

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。
アクセス拒否」などのメッセージが表示されます。

また、起動メニューから起動デバイスを選択した場合に、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり、起動メニューが再表示される現象が発生します。

注2 Windows 10のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 10を起動します。
- 2 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。
「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	
Windows Boot Manager ^注	『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。
Floppy Disk Drive	
Drive0 HDD	
CD/DVD Drive	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	

注：OSの構成により表示されない場合があります。

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 · 言語設定 · システム時刻 · システム日付 · 高速起動 · 互換性サポートモジュール ^{注2} · 管理者用パスワード · ユーザー用パスワード · ハードディスクパスワード · 所有者情報 · セキュアブート設定
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。

注2：「セキュアブート機能」が「使用する」の場合は、「互換性サポートモジュール」設定が自動的に「使用しない」に固定され、「標準設定値を読み込む」は対象外となります。